

平成 30 年度 (福)全国社会福祉協議会専門職員組織 日本福祉施設士会

東北ブロックセミナー青森大会

開催要項

◇大会テーマ 『^{あす}未来の地域福祉を推進する職場と意識づくり』

◇開催趣旨

現在、少子高齢化の進展や家族構成、生活スタイルの多様化、就労形態等の変化を背景として、地域社会における福祉の課題が複合的に複雑化するなか、国は「新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン」を提唱し、児童、高齢者、障がい者、子育て世代、生活困窮者等、それぞれの問題や課題などに対応できるよう各分野の専門機関・団体等の協働による、地域包括支援体制づくりを進めています。

また各自治体でも、国が地域福祉推進の理念として示した『我が事・丸ごと』(厚生労働省:H28.7)に沿って、地域や地区において個々の課題や問題などを他人事と考えず「我が事」のように捉え、解決に向け「丸ごと」取り組んでいく『地域共生社会の実現』に向けた取り組みもなされています。

このような福祉社会の流れの中で、私たち福祉施設士も地域福祉の推進と向上の為、積極的にその役割を果たしていかなければならないと考えます。

本大会では、日本福祉施設士会が長年取り組んでいる《福祉QC(クオリティコントロール)活動の普及と促進》の趣旨に沿って、福祉QCサークル活動の実践報告と評価・課題検討を重点事項に掲げ、福祉の品質管理(施設の体質改善・発展等)を高め、人間性を尊重した労務管理のもと、明るく活気に満ちた職場づくりを進めていくことなどを目的として開催致します。ぜひ会員各位並びに一般参加の方々におかれましても本大会が有効的な学びの場となるよう、皆様のご協力宜しくお願い申し上げます。

◇期 日

平成 30 年 9 月 13 日(木) ～ 平成 30 年 9 月 14 日(金)

◇会 場

ホテル青森 3F「善知鳥の間」 青森市堤町 1 丁目 1-23 Tel017-775-4141

◇主 催

東北ブロック福祉施設士会、青森県福祉施設士会

◇後 援 (予定: 前回 H24 年度実績)

日本福祉施設士会、青森県社会福祉協議会、青森県社会福祉法人経営者協議会、青森県保育連合会、青森県老人福祉協会、青森県身体障害者福祉協会、青森県知的障害者福祉協会
青森県すこやか福祉事業団、東奥日報社、デーリー東北新聞社、陸奥新報社 ※法人種 略

◇参加者

日本福祉施設士会、東北ブロック福祉施設士会、東北 6 県福祉施設士会の会員及び会員施設の職員、各種社会福祉施設の施設長及び職員、その他目的に賛同される方等 80 名程度

◇大会参加費

・お一人様 5,000円(会員及び非会員とも) 交流会参加費及び宿泊希望の方は別途

◇スケジュール

第 1 日目

- ・12:00～13:00 受 付
- ・13:00～13:30 開 会 式 1.開会の言葉 2.主催者あいさつ 3.来賓祝辞
- ・13:30～14:00 基調報告 日本福祉施設士会 会長 高橋 紘氏
演題 「 未 定 」
- ・14:00～14:10 休 憩
- ・14:10～15:40 講 演 I 公益財団法人 産業雇用安定センター
国家資格「2級キャリアコンサルティング技能士」
産業カウンセラー 福留 規子 氏
演題 「働き方改革に向けた取り組みについて」
～ 時代の流れに合わせた経営者の視点とは ～
- ・15:40～15:50 休 憩
- ・15:50～17:20 講 演 II 岩手県スポーツ推進審議会委員、スポーツリンク北上理事
NPO 法人フォルダ 副理事長 長 屋 あゆみ 氏
演題 「 未 定 」
- ・18:00～20:00 交 流 会 懇親会・アトラクション等

第 2 日目

- ・ 9:00～ 9:50 主旨説明 「福祉 QC」の推進について
日本福祉施設士会「福祉 QC」全国推進委員長 杉 啓以子 氏
- ・ 9:50～10:00 休 憩
- ・10:00～11:10 福祉 QC サークル活動発表及び講評 杉 啓以子 氏
①青森県 ②秋田県 ③福島県
- ・11:10～11:20 閉 会 式 次期開催県挨拶 秋田県福祉施設士会会長 村上 耕治 氏
- ・11:30～12:00 東北ブロック福祉施設士会 総会(会員のみ)